



香港輸出支援プラットフォームにおける 都道府県との連携について



2025年6月3日（火）

日本貿易振興機構（ジェトロ）香港事務所

香港輸出支援プラットフォーム

香港ビクトリアピークからの眺め

はじめに ①（香港輸出支援PFについて）

1. 中長期的な重点課題に関係者が連携して取り組むため、総領事館、JETRO、JFOODOからなる「輸出支援プラットフォーム（PF）」の枠組みを活用。
2. 総領事館輸出促進アドバイザーを中心に、3機関が協力して活動を具体化。

都道府県、企業等



輸出先国における公的支援スキーム

JETRO香港
主に川上部長

JFOODO香港
主に沖代表

プラットフォーム連携

香港総領事館
主に竹谷領事、根岸領事
柳生輸出促進アドバイザー

PF専属
(ローカル)
スタッフ
(Yuli Koo)

業務委託
情報提供
相談等



役務、助言
等の提供

現地関係者

- ・香港日本産食品等輸入拡大協議会
- ・香港日本料理店協会
- ・香港日本食品と料理業協会
- ・現地系企業
(現地系卸、スーパー、日式レストラン等)

中長期的な重点課題

日本食のファンづくり（食育）



現地公立校における食育の取組

自治体・品目団体との連携



山形県酒イベント（於大使公邸）

現地商流との関係強化



現地飲食業界関係者との交流会

はじめに ②（主な活動の概念整理）

1. B to Bの商流拡大をJETROが担当。具体的には、FoodExpoなどの展示会への出展、サンプルショールーム（香港初）の継続開設、都道府県へバイヤー派遣、などを実施。
2. 消費者向けプロモーションは、JFOODOが中心となって対応。今年度は、日本酒、水産物等を対象に実施。

商流拡大の取組（B to B）

- ◆ 都道府県、全農等との連携強化による点から線 & 面につなげる取組を展開

①県産品フェア後、サンプルショールームでフォロー、②販促強化として、現地系スーパーに日本産品専用棚を確保し、差別化、③香港バイヤーの訪日による都道府県における商談を支援、等



- ・海外進出のきっかけとしてFOODEXPOProを注目
- ・現在、**日系企業等より、出展について、問合せが殺到**



- ・事務所常駐のサンプルショールームで香港バイヤーに常時商品を紹介
- ・年間、**300以上の企業が参加し、100件以上の商談を組成**

消費者プロモーション（to C）

- ◆ 輸出重点品目である日本酒、水産物等を対象に消費者向けプロモーションを実施。



- ・60余りの中華料理店で日本酒を提供
- ・約100銘柄を集めた試飲会を開催（計10日間）



- ・料理教室や、レストラン・小売店キャンペーンを実施し、日本産水産物の寿司、刺身以外の食べ方を普及。

（2024年度実績）

I 都道府県との連携について

1. **バイヤー招聘**（※切：検討中。アポ入れや案内出来ることが条件）
2. **人気の高い日本文化イベントにおける都道府県フェア**
（香港PFで主導する複数県連携型への参加：10月実施予定）
3. **小売店や飲食店における都道府県フェア①**
（予算はあるが詳細未定の場合の実施方法等の相談：随時）
4. **小売店や飲食店における都道府県フェア②**
（既に実施先等の目途が付いている場合の事後フォローや周知等：随時）
5. **産地形成を目的とした持続性のある商流の構築**（全農（地域JA）連携）
6. **都道府県産品-To B-ダイレクトPRをサポート**（随時）
7. **認知度調査の質問項目募集**（今後募集予定）

オンライン会議での個別相談も通年で受け付けています！（HKGEvent@jetro.go.jp）

1. バイヤー招聘

実施時期：秋以降

※ 切：検討中ではあるものの、早めに意思表示をいただきたい。

※ 条件：アポ入れや案内ができること

※ 必要情報：おすすめ商談企業（自分の都道府県ならこれが見れる等）

※業務用小売用がセットでも別々でも大丈夫

※ もしあれば、おすすめの時期

※ 都道府県として可能な支援があれば（宿泊費や国内交通費、車の手配等）

※バイヤーに近いものとして、料理学校からも訪日希望あり。

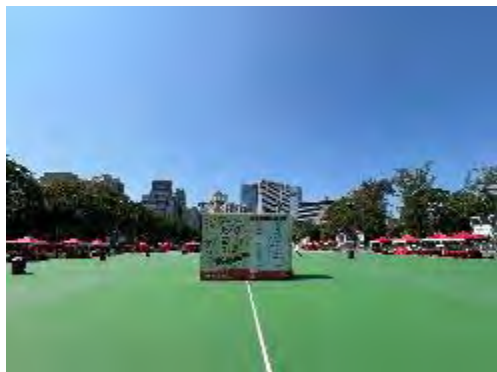


現地視察型・独自商談会型・大規模商談会での訪問など各種対応可能(2023年度)

2. 人気の高い日本文化イベントにおける都道府県フェア

実施時期 : 10月を予定 (昨年は10/12~13)
内 容 : 香港日本料理店協会が秋祭りを開催
今後、都道府県の協力を呼び掛ける可能性大！ (出展予算不要の見込み)

複数県、日本企業多数参加
(2024年度)



複数県が参加(2023年度)



3. 小売店や飲食店における都道府県フェア①

実施時期：随時

〆切：随時

内容：予算はあるが詳細未定の場合の実施方法等の相談
フェア実施先の相談・紹介・交渉、フェア実施方法等の相談など

必要情報：予算の概要やフェア等の希望（事前情報歓迎）



City SuperやYATAなどの現地スーパーからも要望有り



都道府県フェアのリレー実施を望んでいる飲食店も有る

4. 小売店や飲食店における都道府県フェア②

実施時期：随時

〆切：随時

内容：既に実施先等の目途が付いている場合の事後フォローや周知等
具体的には、フェア後にサンプルショールームで追加商談組成
また、都道府県フェアの周知について、やり方検討

必要情報：実施予定のフェアの概要（事前情報歓迎）



小売店での北海道フェアの商品をサンプルショールームで他のバイヤーにも紹介することで、10件以上の追加商談を組成

大阪府の消費者向け試食会にバイヤーを追加で声掛けし、後日の商談もセット中

★2024年度も一部都道府県とは連携し、成果を出している追加予算等不要なので、是非協力体制を強化したい

【お知らせ】2025年4月1日より、事業名称が「日本産食品サンプルショールーム事業」から
「日本産食品グローバル・ゲートウェイ事業」に変更となりました。

事業概要：ジェットロでは、海外の主要都市及び周辺都市に、日本産食品の商品サンプルを展示・保管管理するストックポイントを設置し、海外バイヤーに随時商品を紹介することで、現地バイヤーとのオンライン商談を実施し、日本産農水産物・食品の取扱い事業者の新規参入・販路拡大を目指します。

5. 産地形成を目的とした持続性のある商流の構築

(取組予算): サポーター店事業にて実施。

実施時期: 通年

内容: 全農(各都道府県の経済連、各JA含む)との連携により、各地域で生産される季節ごとの青果物、野菜を香港系スーパーで直接販売ができる仕組み。

※2024年度より事業開始→今後、収支バランスを考慮しつつ、売場の拡大を模索

★効果としては、日本の産地と香港の売り場がダイレクトにつながることで、より日本産農林水産物、食品を差別化させることが可能。この取り組みが拡大することで、日本国内の産地形成に取り組む必要性を確認できる。

YAHOO! ニュース 10で読むと便利に新報取寄 ログイン ふるさと納税でPayPayポイントもらえる

キーワードを入力 | Q

トップ 速報 ライブ エキスパート オリジナル みんなの意見 ランキング

主要 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT 科学 ライフ 地域

香港で日本産青果を常設販売 販売員が安全性、味などアピール

12/6(日) 18:21 配信



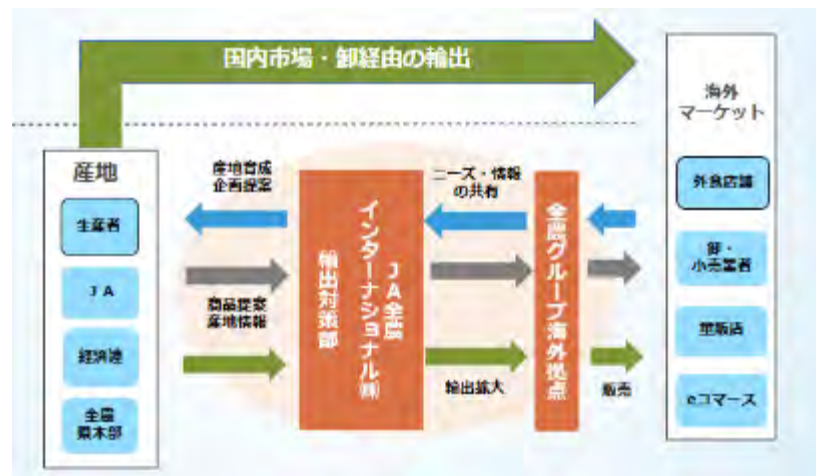
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞



販売員が薦め、日本産青果物の安全性や味をPRする常設カウンター(11月、香港)

JA全農グループの全農国際香港有限公司は9日、香港の大手小売りグループ「PARKnSHOP」の店舗に、日本産青果物を販売する常設カウンターをグランドオープンする。海外店舗での常設カウンター設置は初めて。高品質な日本産青果物の知識を習得した販売員が常駐し、旬の青果物を売り込み、輸出拡大を狙う。

店舗は「Fusion太和店」。カウンターには、日本産青果物の安全性や味などの知識を2週間かけて習得した販売員が常駐する。旬の青果物を常時10種類ほど取り扱い、



6. 都道府県産品-To B-ダイレクトPRをサポート

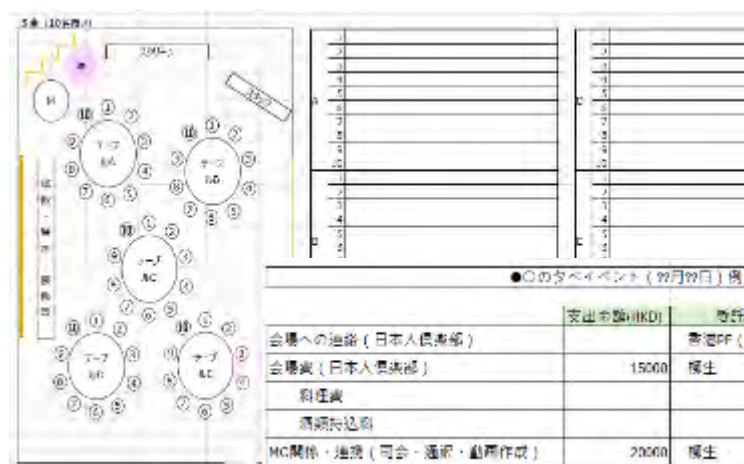
実施時期：随時

〆切：随時

内容：知事をはじめとした各自治体幹部の来港時のトップセールスに資する香港経済界、各小売りの食品バイヤー等へ、都道府県産品(観光、工芸品)のPRを直接行うイベントの開催も、格安で実施可能。

香港PFが、事前の相談、参加者検討、香港内声掛け等全面サポート！

必要情報：**実施希望の有無**（計画がある場合、まずは問合せ、情報共有を）



●〇のタレイベント（〇月〇日）例			
	支出金額(HKD)	委託・協賛生	注釈
会場への送迎（日本人乗客部）		香港PF（主に初生）	まずは会場の予約
会場費（日本人乗客部）	15000	様生	
料理費			
酒類代込額			無料
MC関係・通訳（司会・通訳・動画作成）	20000	様生	
招待者選定・連絡・出席者名簿作成	無料	香港PF	
食材・酒類送料と香港への輸出手配	無料	IA全額★	
土産物の準備・手配	無料	●の県・IA全額●	
県の観光動画手配	不問	●の県人会事務局	
合計	35000	約700,000円（1HKD=201円）	

その他
在留日本国駐米大使館より獲得多額と、同館のPRイベント開催を支援
香港税制について、事前にジェトロと相談可能（例：水の輸出）

【これまで実績】2024年度：3県実施、2025年度：1県実施。

【今後の予定】2県計画中。

6. 都道府県産品-To B-ダイレクトPRをサポート（事例）

- 名称：徳島県 香港経済ミッション団における現地交流会「徳島のタベ」
- 目的：徳島・香港直行便就航を契機とした徳島県産品のプロモーション
- 参加者：徳島側：行政関係者4名（後藤田知事他）、民間事業者8名（銀行頭取他）
香港側：経済界、事業者等24名（香港中華廠商聯合會会長他）
総領事館、JETRO 4名（三浦大使、杉山所長他） 計40名

○出品内容：



ぶり（すだちぶり）



地鶏（阿波尾鶏）



しいたけ（天恵菇）



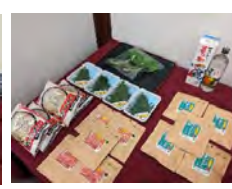
日本酒 梅雫



鯛めし（鳴門鯛）



お菓子等



○当日の様子：



知事のトップセールス



会場の様子



大使の挨拶

○現地報道ぶり



香港プレス（明報（2件）、AM730（2件）、文匯報、LINE TODAY） 計6件

7. 認知度調査の質問項目募集

実施時期：詳細検討中

〆切：今後募集予定

内容：各都道府県から要望のあった質問項目を基に認知度調査を香港人消費者を対象に実施

必要情報：詳細検討中

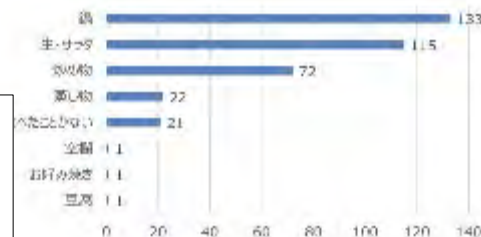
設問1：日本産食材・食品の情報を普段どこで集めていますか。
該当するものを全て選択してください。(N=235)

結果：TVやチラシと比較し、SNSが圧倒的に情報収集として活用されている。日本産食材や食品の情報収集をしていないのは、回答者の9%程度にとどまり、香港消費者の日本産関連商品への高い関心がうかがえる。



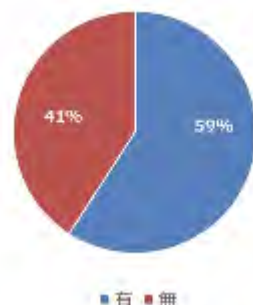
設問4：日本産の野菜をどのように食べますか。(N=235)

結果：鍋と、生・サラダによる食べ方が、回答者の約半数程度選択していた。一方で、炒め物や煮し物の回答数は限られていた。さらに、回答者の10%弱はそもそも日本産の野菜を食べたことがないと選択。



設問2-1：日本産の食材・食品をオンラインショップで購入したことはありますか。(N=235)

結果：半数以上の59%が、オンラインショップでの日本産・食品を購入しており、スーパーやデパートだけではなく、オンラインも重要な販売チャネルの1つであることが分かった。



※ すでに本調査結果は、農林水産省を通じて各都道府県へ共有済み。

※ 共通事項として、235名に15問以上、コア設問として、5人に聞き取り調査を実施。(2024年度)

※ 昨年度は、香港消費者向けに認知度を調査したいアンケート項目を各都道府県に募集し、13県より93項目受領。

設問	質問	回答者				
		①	②	③	④	⑤
40	かんしよと聞いてどこの産地を思い浮かべますか。	インドネシア、鹿児島県	インドネシア、鹿児島県	インドネシア、鹿児島県	イメージがない	宮崎県
41	よく買うかんしよの産地はどこ産地ですか。	インドネシア、鹿児島県	インドネシア、鹿児島県	インドネシア、鹿児島県	中国	日本と中国
42	ワインを購入する際産地を教えてください。(世界地域別)	フランス	購入しない	フランス、イタリア、スペイン	フランス、イタリア	赤ワインはフランス、白ワインはドイツ
43	梅干しをおいしいと思いますか。	美味しい	美味しい	普通	美味しい	美味しい
44	どのような食べ方の提案があれば、もっと香港で梅干しが消費されると思いますか。	ソーダ系のドリンク、セリ、ドレッシング	サラダといった酢物、梅干しとはちみつドリンク	クリームチーズの梅干し和え、梅干しおひたし、梅干しおひたし	のどごし、飲み物を作る時に使う	お茶漬けやお粥に入れる

Ⅱ 2025年度香港PFが取り組む主な品目別事業について

1. 日本産青果物

(1) 小中学生を対象とした料理体験イベント

- ・日本の果物のファンづくりのため、年間を通じて、料理体験イベントを実施します。
- ・各県で実施される香港でのプロモーション活動と組み合わせて、このイベントに参加しませんか？



(昨年度の活動例)

(2) 贈答シーズン（中秋節等）にあわせた贈答用果物のプロモーション

- ・中秋節等にあわせ、中・高級スーパーで贈答用果物のプロモーションを実施します。
- ・香港の贈答市場を目指す産地との共同での活動を希望しています。

Ⅱ 2025年度香港PFが取り組む主な品目別事業について

2. ホタテ、ブリ、タイのプロモーション

- ・ホタテ、ブリ、タイを対象に、飲食店や中・高級スーパーでのプロモーション活動を予定しています。
- ・日本の**産地との共同の活動を希望しています。**



(昨年度の活動例)

3. 日本酒の中華レストランでのプロモーション

- ・日本酒の和食店以外への販路拡大を目指し、日本酒と中華料理との組み合わせの良さを伝えていきます。
- ・日本の**事業者との共同の活動を希望しています。**



(昨年度の活動例)

➡ ご関心をお持ちの都道府県からのお問い合わせをお待ちしています！

Ⅲ 2025年度 改めてマカオへの取り組みについて

【ポイント】

(日農、宮崎日日による報道)

- インバウンドで、年間3,500万人規模の集客
※このうち7割が中国からの旅行者
- 日本が得意としているハイエンド層へのアプローチが容易
- マカオ6大IRが求めるものは、新規商品に地域のストーリー性が備わっているもの、日本国内でインバウンドでヒットしている商品
(※IR=Integrated Resort=統合型リゾート)



2018年10月23日に完成した香港・マカオ・珠海を結ぶ「港珠澳大橋」。香港マカオ間が車で30分に。



カジノ収益はマカオGDPの約73%を占め、娯楽産業がマカオ経済を支える中核となつている。

➡ マカオへの人脈の構築はできています。
まずは、香港PFにご相談を！



宮崎牛の魅力世界に

日本貿易振興機構 マカオのリゾート施設でPR

[illegible]

宮崎・対策協 アカデミー賞パーティー提供

[illegible]

宮崎牛コース料理好評

マカオの交流会で提供

宮崎牛コース料理好評

マカオの交流会で提供

マカオの統合リゾート施設「I.T」では日頃から、良肉関係者の日本の食品輸出多量増進との交流を含め、宮崎牛の原料提供が提供された「良肉（関係者）。

マカオの大手レストラン「グルーブ・佳景」の主筆、マカオ側「I.R」や飲食店経営者が、「三合会」組織に交渉し取り組む「良肉関係者・食品関係者・食品メーカー」の間の関係者が、出陣して、サイコロステーキやステーキなどの肉類を供給した「I.R」や「佳景」などの「良肉」の日本産品提供が、関係者から好評。

「I.R」や「佳景」は「良肉」や「良肉」を生かして、日本産品の提供をアピールし、輸出多量増進につなげる「I.R」や「佳景」。

(本年3月に、IR、香港政府幹部を招待し、和牛を披露。)

まとめ

1. 香港でフェア等の実施目途がある都道府県は是非連絡を！
(アフターフォロー等を追加予算無しでサポートします。)
2. フェア等の実施内容に迷っている都道府県も是非相談を！
3. 独自予算がさほど多くない都道府県においても、
 - ・バイヤーや料理学校などの招聘
 - ・食品、観光などToBへのダイレクトPR
 - ・産地形成を目的とした持続性のある商流の構築
 - ・日本産青果物のファンづくり、ブランド力の再構築
 - ・日本産水産物流通、日本酒消費の更なる拡大は是非一緒に行いましょう！
4. 認知度調査や日本料理店協会の秋祭り、フェア周知など、決まり次第ご連絡する項目もございます。
5. 香港出張時のサポートや代理視察等も是非相談を！